

最近では“畳を干す”なんてご家庭はまず無いとは思いますが。 と言うのも、今の畳はダニやカビの発生が抑えられるようにつくられています。しかし、実際はメンテナンスが必要です！ 今回は畳のお手入れ方法をご紹介します。

畳の表替えの時期

◆年数が経ってくると表面が毛ば立ったり、白っぽくなってきたら“畳の表”を交換しましょう！

新畳入替の時期

◆踏むとフカフカと柔らかくなってきたら、新しい畳床（下地）にしましょう！

●へこんでしまった場合の修復

家具などを置いているとへこんで跡になってしまいますよね？

へこんだ部分を湿らせて、固く絞ったタオルを当てながらアイロンでお押さえて見てください。かなり元に戻りますよ！

●シミや汚れが付いた場合の対処

一般的には、キッチンハイターを水で薄めて綿棒でシミ部分に塗ると、数分で脱色されます。ただし、濃度が濃すぎると畳の青さまで漂白してしまうので、ご注意ください！

よくある対処法！

☆醤油・油・コーヒーなどをこぼした時…

こぼした上から小麦粉、ベビーパウダー、粉石けん、クレンザー等の粉末をふりかけ、掃除機で吸い取ります。その後固く絞った雑巾で何度も拭けばきれいになります。

☆クレヨンがついた時…

クリームクレンザーをごく少量、乾いた布につけ丁寧にこすれば徐々にきれいになります。

☆ペンによる落書き…

油性の場合はマニキュアの除光液で、水性の場合はクリームクレンザーで拭き取ってみてください。